

参加無料

※手話通訳あり

# 平成27年度 青森県世界自殺予防デー フォーラム

～一人ひとりが向き合い、支え合ういのち～

誰もが自殺に追い込まれること  
のない社会の実現を目指して  
一緒に考えませんか。



日時

平成27年 **9月11日** 金

13時00分～16時00分

場所

青森県立保健大学講堂  
(青森市浜館字間瀬58-1)

対象

どなたでもご参加いただけます。  
(要事前申込)

\*講師プロフィール

## 山本 ゆき 氏

山本孝史のいのちのバトン主宰  
NPO法人がん患者団体支援機構副理事長  
NPO法人わたしがんnet代表

がん対策基本法、自殺対策基本法の成立に尽力し、胸腺がんで死去した山本孝史参議院議員の妻。津田塾大学卒業後、中学校の教職につく。結婚後は、NHK・BS放送等で翻訳の仕事に従事。孝史氏の死後、夫の志を継いで、「山本孝史のいのちのバトン」を立ち上げる。執筆・講演等で孝史氏の「いのちのメッセージ」を伝えながら、自殺防止・がん患者会活動を続ける。著書に「兄のランドセル ～いのちの政治家山本孝史物語」(2010年12月 朝日新聞出版)。



13:00～13:05	開会挨拶 青森県知事 三村 申吾
13:05～13:50	基調講演 テーマ「いのちのバトンを受け取って」 ～自殺対策基本法、がん対策基本法から10年の節目を迎えるにあたって～ 山本孝史のいのちのバトン主宰・ NPO法人わたしがんnet代表 山本 ゆき 氏
(休憩10分)	
14:00～16:00	シンポジウム テーマ「一人ひとりが向き合い、支え合ういのち」 <座長 田崎 博一氏(弘前愛成会病院 院長)>  シンポジスト ○佐藤 久男 氏 (あきた自殺対策センター蜘蛛の糸理事長) ～中小企業経営者と家族の命を支える～ ○袴田 俊英 氏 (秋田ふきのとう県民運動実行委員会会長) ～サロンよってたもれ 命をつなぐ一杯のコーヒー～ ○茂 幸雄 氏 (NPO法人心に響く文集・編集局理事長) ～東尋坊 命の灯台守～ ○藤林 百合子 氏 (青森いのちのネットワーク副会長) ～青森いのちのネットワークについて～
16:00	閉会

●参加申込み方法/事前にTELまたはFAXにてお申込み下さい。 ●公共交通機関でのご来場にご協力ください。

主催 青森県  
後援 第39回日本自殺予防学会総会

お問い合わせ  
お申し込み

青森県健康福祉部障害福祉課

TEL 017-734-9307 FAX 017-734-8092